

子育てにやさしく教育につよいまちへの課題

～「令和2年度 生野区運営方針」より一部抜粋

こども・子育て環境

- 安心して子育てできるように、**子育て情報を得やすくし、孤立化しがちな子育て世帯が気軽に相談でき、交流できる機会**を設けるといった支援が必要。
- 次世代を担う若い世代を区内へ呼び込むために、区の内外の人々に**安心して子育てできる環境をアピール**することが必要。
- 絵本読み聞かせの必要性や楽しさを知る機会を提供することにより、**親子のコミュニケーションやこどもの知的好奇心を高める**ことが必要。

こども未来

学校教育環境

- 学校配置を見直して小規模校を解消し、適正な教育環境にすることが必要。**
- 保護者・地域が連携してこどもを育む**ために、学校に興味・関心を持ってもらうよう、**特色ある学校づくり等について情報発信**を進めることが必要。
- 多様な人材が学校で活躍**するために、人材の掘り起こし、資質向上の機会提供やマッチングにつながる情報提供が必要。
- 小中の交流を活性化**し、中学校区単位で児童・生徒のふれあう機会を増やすとともに、その機会を通じて**教員間の交流**を図ることが必要。
- 学校における取組への支援と課外での学ぶ機会を確保し、**こどもへの多様な学習機会を増やす**ことが必要。

令和2年度
主な取組

安心して子どもを産み育てることができる環境づくり
子育てが楽しくなるまちづくり

未来を生き抜く力の育成
次世代の学校づくり（学校配置の見直し・「生野の教育」の実現）

未来を生き抜く力の育成
まちの教育力を上げる

（１－１）子育てが楽しくなるまちづくり

◆取組の進捗状況

《子育て応援イベント いくのっ子広場》

- ・7月18日（土）
子ども・子育てプラザ（中止）
- ・9月5日（土）
生野区役所（中止）
- ・いくのっ子おさんぽラリー
11月～開催予定

《 生きるチカラを育む絵本プロジェクト 》

- ・「絵本日記（仮）」作成・配布
子育て支援施設の利用促進と知的好奇心・
学習意欲を高め
未来を切り開くチカラに繋げる。
(令和3年2月～配布予定)

区予算額 1,313千円



(1-1) 子育てが楽しくなるまちづくり

《 生野区まちぐるみ子育て宣言 》

すべてのこどもが笑顔で暮らせるように、
「みんなで子育てするまち」をめざす。

9月末現在で77の企業・団体が登録

《 子育てに関する効果的な情報提供 》

- ・ 子ども・子育てプラザの子育て情報サイト“**いくのde育～の**”を活用
アクセス数：3,432件（8月末時点）
- ・ 区長による「いくみん子育て通信」

【業績目標】

- ・ 子育て応援イベント参加者数：200名以上
- ・ 生野区子育て情報サイト“**いくのde育～の**”のアクセス数：前年度以上



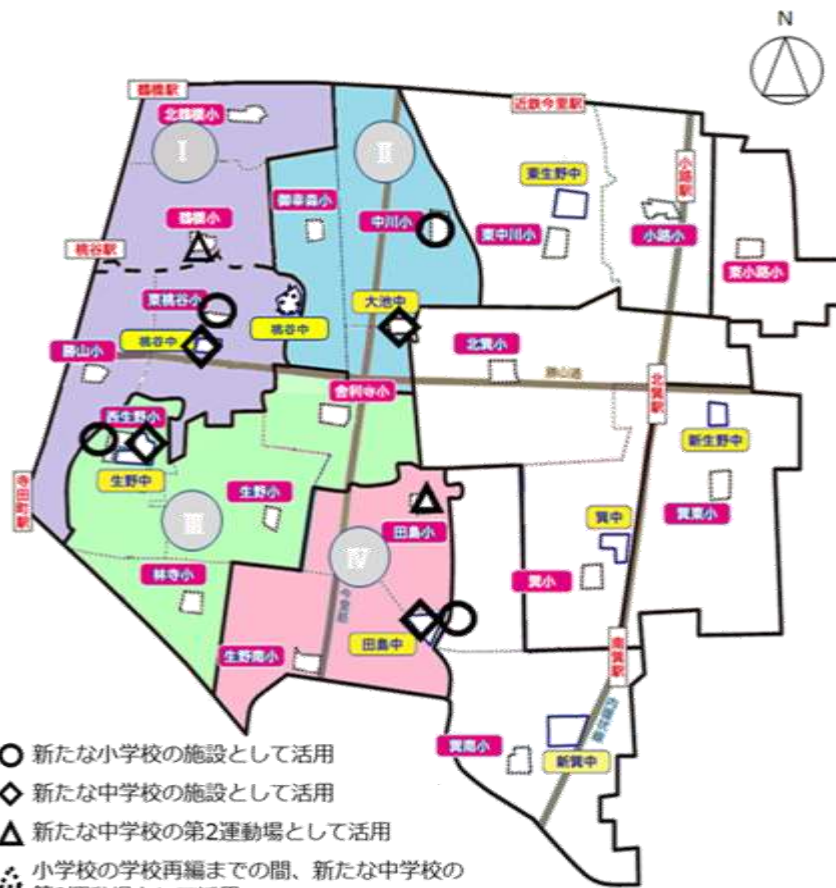
(2-1) 次世代の学校づくり (学校配置の見直し)

生野区西部地域学校再編整備計画の推進について

生野区西部地域学校再編の概要

(4中4小 ← 5中12小)

Ⅰ	○ 新小 (もと東桃谷小)	←	北鶴橋小	鶴橋小	東桃谷小	勝山小
	◇ 桃谷中 (もと勝山中) +	←	もと鶴橋中		もと勝山中	
	△ (もと鶴橋中 小学校の学校再編 まで第2運動場 ↓ もと鶴橋小 第2運動場)					
	△ もと鶴橋小 第2運動場					
Ⅱ	○ 新小 (もと中川小)	←	御幸森小	中川小	舍利寺小 (一部)	
	◇ 大池中	←	大池中			
Ⅲ	○ 新小 (もと西生野小)	←	林寺小	生野小	西生野小	舍利寺小 (一部)
	◇ 生野中	←	生野中			
Ⅳ	○ 新小 (田島中内) +	←	田島小		生野南小	
	△ (もと田島小 (第2運動場))	←				
	◇ 田島中		田島中			



(2-1) 次世代の学校づくり（学校配置の見直し）

【業績目標】

- 「学校再編整備計画」未策定校
 - ・ 大阪市立学校活性化条例等の規定に基づき、適正配置対象校の学校再編整備計画案の作成をめざす。
- 「学校再編整備計画」策定済校
 - ・ 学校再編整備計画に基づき、学校適正配置検討会議を経て、通学路の安全対策等を決定する。



(2-1) 次世代の学校づくり（学校配置の見直し）

◆取組の進捗状況

●「生野中学校区」の再編

- 「生野中学校区 学校設置協議会準備会」 平成29年12月発足
- 「生野中学校区 学校設置協議会」 平成30年11月発足
- 「生野中学校区 学校適正配置検討会議」 令和2年6月から開催

●「田島中学校区」の再編

- 「田島中学校区 将来の学校を考える会」 平成29年12月発足
- 「田島中学校区 学校適正配置検討会議」 令和2年8月から開催

●「大池中学校区」の再編

- 「御幸森小学校・中川小学校 学校設置協議会」 平成31年3月発足
- 「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」
令和2年6月から開催

●「桃谷中学校区」の再編

- 「勝山中学校・鶴橋中学校 学校設置協議会」 平成29年12月発足
- 桃谷中学校開校 平成31年4月
- 「桃谷中学校区の学校再編についての意見交換会」 令和元年8月19日開催
→今後、「学校再編整備計画案」を作成していく。

(2-2) 次世代の学校づくり（「生野の教育」の実現）

◆取組の進捗状況

区担当教育次長予算額 1,574千円

●学び支援事業

児童の学力状況の把握および自主学習習慣の確立や健康・体力の保持増進を目的に、**模擬検定等の受験を学校が活用できる機会を提供**する。

- ・ 模擬検定等（日本語検定、英検J r .、標準学力調査）の外部試験

16小学校にて実施予定（年度末見込み）

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業により、各校での実施予定に遅れが出ている。

【業績目標】

事業実施後のアンケートにおいて、学習意欲を問う設問について肯定的な回答をする児童の割合を70%以上とする。

(2-2) 次世代の学校づくり（「生野の教育」の実現）

区担当教育次長予算額 159千円

◆取組の進捗状況

●民間事業者等を活用した課外授業「いくの塾」

生野区に在住し、大阪市立中学校に在籍する生徒（学年は問わないとする）を対象に、**学習習慣の定着、基礎学力の向上を目標**とする。

- ・生野中学校 毎週火・金曜日
- ・巽中学校 毎週水・金曜日
- ・生野区民センター 毎週月・木曜日

英語・数学

①18:30～19:40 ②19:45～20:55

※時間帯の①と②はどちらかを選択

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業により開校時期の遅れ（5月→8月）



(2-2) 次世代の学校づくり (「生野の教育」の実現)

【業績目標】

受講者に対し、事業実施前と後にアンケートを行い、「1日にどれくらいの時間、家庭学習をしていますか」という設問について、「全くしない」と答える生徒の割合を半減させる。

◆課題など

- ・受講者が定員の半数を下回っている。

生野中教室：13／30人 巽中教室：9／20人

区民センター教室：8／20人



【今後の方向性】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学校の学習の遅れが推測される中、当該塾事業が学習習慣の定着や学力の向上につながる場として、より一層活用されるよう、学校や生徒・保護者に向けたアプローチを行っていく。

(2-2) 次世代の学校づくり（「生野の教育」の実現）

※くらしの安全・安心部会関連：(4-2)貧困の連鎖を断ち切るための支援と同取組

◆取組の進捗状況

区予算額 3,143千円

●生きるチカラを育む課外授業「みらい塾」

※こどもの貧困対策関連の取組

当該中学校に在籍する生徒（学年は問わないとする）を対象に、民間事業者等を活用した大学生等による悩み相談と課外授業を行うことで、**基礎学力の向上と自己肯定感の醸成**をはかり、「**自ら学ぶ力**」の定着をめざす。

- ・大池中学校（毎週月・木曜日）
- ・東生野中学校（毎週火・金曜日）
- ・田島中学校（毎週火・金曜日）
- ・新生野中学校（毎週火・木曜日）

英語・数学・国語

①18:30～19:40

②19:45～20:55

※時間帯の①と②はどちらかを選択

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う学校休業により開校時期の遅れ（5月→8月）



(2-2) 次世代の学校づくり（「生野の教育」の実現）

【業績目標】

参加者に対し、事業実施前と後にアンケートを行い、「**1日にどれくらいの時間、家庭学習をしていますか**」という設問について、「**30分より少ない**」「**全くしない**」と答える生徒の割合を半減させる。

◆課題など

- ・受講者が定員の半数を下回る学校がある。

大池中：9／30人 東生野中：20／30人

田島中：10／20人 新生野中：10／30人

【今後の方向性】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により学校の学習の遅れが推測される中、当該塾事業が学習習慣の定着や学力の向上につながる場として、より一層活用されるよう、学校や生徒・保護者に向けたアプローチを行っていく。

(2-2) 次世代の学校づくり（「生野の教育」の実現）

※くらしの安全・安心部会関連：(4-2)貧困の連鎖を断ち切るための支援と同取組

◆取組の進捗状況

区予算額 1,589千円

こども未来

●生きるチカラまなびサポート事業 ※こどもの貧困対策関連の取組

- ・派遣回数 3回（8月末時点）
- ・今後の派遣予定 33回（年度末見込）
- ・アドバイザー会議 2回（年度末見込）
- ・登録講師 22名（8月末時点）

【業績目標】

- ・事業終了時のアンケートにて、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」という設問について否定的な回答をした受講者の割合：8.0%未満



【プログラミング授業】



【経営者による講義】

(2-3) 次世代の学校づくり (学校・教育コミュニティ支援)

◆取組の進捗状況

区担当教育次長予算額 1,249千円

●小・中学校交流かけはし事業

- ・小中学校の交流（部活動・授業体験等）
8 中学校区（年度末見込）

※新型コロナウイルス感染拡大に伴う
学校休業により、各校での実施予定に
遅れが出ている。

【業績目標】

異なる年齢や学校の児童や生徒と交流できて
よかったと感じた参加者の割合：80%以上



【部活動体験】



(2-4) まちの教育力を上げる

区予算額 1,168千円

◆取組の進捗状況

区内19校下に生涯学習ルームを開設することにより、区民の生涯学習活動を支援するとともに、**学びの成果を地域行事等で還元できるように支援し、地域における多世代交流を促進する。**

- ・区生涯学習ルームフェスティバルの開催 中止 (新型コロナウイルス感染症対策)
※補完事業として、区民ギャラリー、紫陽花ギャラリー、図書館において、作品展示を行う。
- ・生涯学習ルームの開設 11校下 (10月末現在)
(※新型コロナウイルス感染症対策により現在一部中止)
- ・生涯学習推進員連絡会等の開催 2回 (10月末時点)
(※新型コロナウイルス感染症対策により、開催回数の調整)



生涯学習ルームフェスティバル (参考：平成30年度)

(2-4) まちの教育力を上げる

【業績目標】

- ・区の生涯学習事業で学んだ内容を、地域行事等で活かせる機会があると答えた事業参加者の割合：60%以上

◆課題など

- ・生涯学習事業への**参加者が減少傾向**にある。また、**幅広い年代の方に参加してもらいたい。**

【今後の方向性】

区広報紙等により生涯学習事業を周知する。

引き続き区民の生涯学習活動を支援し、生涯学習推進員と連携して、**学びの成果を地域行事等で還元できるように支援し、地域における多世代交流を促進**する。

新型コロナウイルス感染症対策により中止となった区生涯学習フェスティバルの補完事業として、区役所、区民センター、図書館において作品展示を行う。



(2-5) 学校跡地を核としたまちの活性化

区予算額 17,658千円



【取組の進捗状況】

- 生野区西部地域学校再編整備計画の進捗にあわせて、学校跡地を核としたまちの活性化に寄与する跡地活用方法を検討
- 令和元年6月に策定した「**生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想**」を基に、「**みんなの学校**」「**まちぐるみ教育**」というコンセプトのもと、小学校ごとの学校跡地の利活用の基本計画・事業計画を作成し、跡地活用の運営に向けた準備に取り組む。

(2-5) 学校跡地を核としたまちの活性化

【今年度の取組状況】

- ・ 生野南小学校跡地検討会議（防災・活用部会含む）の開催（R2年6月～）
- ・ 御幸森小のマーケットサウンディング（R2年6月～8月）

【前年度までの実績】

- ・ 「生野区西部地域の学校跡地を核としたまちづくり構想」策定（R1年6月）
- ・ 生野小学校学校跡地検討会議の設置（R1年7月～）
- ・ 御幸森小学校学校跡地検討会議の設置（R1年8月～）
- ・ 「みんなの学校会議」開催（R1年9月）
- ・ 「参画エントリー会議」開催（R1年11月）
- ・ 御幸森小学校跡地活用計画案作成（R2年3月）
- ・ 生野小学校跡地活用計画案作成（R2年3月）



生野南小学校跡地検討会議の様子

【業績目標】

小学校跡地活用計画案の策定 4小学校（田島、生野南、林寺、舎利寺）

【課題等】

引き続き、学校再編の進捗にあわせて、**地域の理解・認識**が得られるように努めつつ、**各学校の跡地活用のあり方を検討し、活用計画案の策定に向けて取り組む**